# ミツバチくんの情報伝達
## ダンスで花の場所教える

みなさんは、ハチミツが好きですか。ハチミツは、ニホンミツバチ、セイヨウミツバチなどのミツバチがいろいろな花の蜜を集めて作ります。

ミツバチを飼育して蜜を集めることを養蜂といいます。日本では、明治時代から輸入されたセイヨウミツバチを使った養蜂がはじまり、専門にする人たちも数多く生まれました。養蜂業者は花の季節にあわせ、日本列島を北上しながら蜜を集めていきます。

ミツバチの集団は、1匹の女王蜂、数百の雄蜂、数千から数万の働き蜂からなります。このうち、蜜を集めるのは、働き蜂の役目です。働き蜂は、巣から数キロの範囲から蜜を集めるために花を探します。

ところで、ミツバチは見つけた花の場所をどのようにして仲間に伝えているのでしょうか。実は巣箱の中に垂直に立ててある板の表面でダンスを踊り、花の場所を仲間に教えているようです。花の場所が、巣から近いときには円を描いて歩き、遠いときには8の字を描いて歩きます。